

あなたの住まいも 地球にやさしい CO₂削減住宅に!!

しかも
お得!!

住んで
快適

学習会のお知らせ

これは
いい
ニャー



久美浜会場
7月29日(木)
午後7時~

網野会場
7月28日(水)
午後7時~

宮津・与謝会場
7月28日(水)
午後1時半~

峰山会場
7月29日(木)
午前10時~

京都市内②
7月22日(木)
午前10時~

京都市内①
7月8日(木)
午前10時~

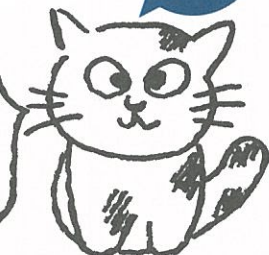
京都南部会場
7月13日(火)
午前10時~

	日時	場所	申込先等
京丹後市	網野会場 7月28日(水)午後7時~	ら・ぼーと 京丹後市網野町	京都生協両丹ブロック Tel.0773-42-2411 Fax.0773-42-2142
	峰山会場 7月29日(木)午前10時~	峰山地域公民館 京丹後市峰山町	
	久美浜会場 7月29日(木)午後7時~	久美浜市民局 京丹後市久美浜町	<後援>京丹後市
与謝野町	宮津・与謝会場 7月28日(水)午後1時半~	知遊館 与謝野町岩滝	京都生協両丹ブロック
京都市	京都市内① 7月8日(木)午前10時~	コープ桃山集会室 京阪丹波橋駅・近鉄丹波橋駅 下車徒歩5分	コンシューマーズ京都 Tel.075-251-1001 京都生協東ブロック Tel.075-622-8170
	京都市内② 7月22日(木)午前10時~	ハートピア京都 地下鉄丸太町駅下車東南	コンシューマーズ京都 Tel.075-251-1001 京都生協北ブロック Tel.075-467-0227
精華町	南部会場 7月13日(火)午前10時~	コープ祝園駅隣テナントスペース JR片町線祝園駅下車徒歩2分・ 近鉄京都線新祝園駅下車徒歩4分	コンシューマーズ京都 Tel.075-251-1001 京都生協南ブロック Tel.0774-53-3422

- 講師はいずれも「大阪エコリフォーム普及促進地域協議会」所属の専門家・消費者問題の専門家をお願いしています
- どの回も2時間の予定で開催します
- どなたもご自由にご参加ください

入場無料
で~す

悪徳
リフォーム業者
にだまされない
ポイントも教えて
もらえま~す!!



CO₂削減に向けて一般消費者と中小建設業者の省エネ住宅技術を普及する協議会
 構成員: 京都府・社団法人京都府建設業協会・特定非営利活動法人コンシューマーズ京都(京都消団連)
 事務局: 京都市押小路通柳馬場東入る橋町645 社団法人京都府建設業協会内
 連絡先:【建設業協会】Tel.075-231-4161(担当:野副)Fax.075-241-3128【協議会事務局】090-1145-6370(担当:堀)
 協力: 京都生活協同組合

エコリフォームのススメ

たとえば断熱

屋根断熱

屋根の勾配に沿って断熱材を入れます。夏の暑さや冬の冷たさをふせぎます。

天井断熱

天井の上に断熱材を入れます。他の部位を壊さないで工事ができます。

壁断熱

壁の内側か外側に断熱材を入れます。壁の上下に「気流止め」をします。家全体の壁の断熱でなくとも、居室の部分的リフォームなどの際と一緒に施行できます。

床断熱

床裏に断熱材を入れます。床下から断熱材を充填すれば家具を移動する必要はありません。

基礎断熱

基礎の立ち上がりの外側にぐるりと断熱材を貼り付けます。ただし、ベタ基礎の場合などの条件があります。

窓断熱

住まいの熱の多くが窓から逃げています。窓の断熱には3つの方法があります。

- ①内窓…既存の窓はそのままに内側に断熱性の高いサッシをいれます。
- ②ガラスの交換…ガラスを複層ガラスに交換します。
- ③サッシごと交換します。



住宅エコポイント

省エネ家電やエコカーを買うと様々な商品と交換できるエコポイントがもらえますが、同様にエコ住宅にリフォームすると最大30万点のエコポイントがつかめます(2010年末までに工事、申請期限は2011年3月末)。

断熱化 3つの いいこと

①快適な住まいになります

猛暑でも厳寒でも、外気をシャットアウトできるので、室内の温度・湿度をコントロールしやすくなります。

②CO₂削減、省エネになります

環境省のデータによれば、上図のすべての全面断熱改修をおこなうと、CO₂の33%削減になり、窓を断熱するだけでも8%削減になります。

③お得になります

結果的に光熱費を節約できます。全面改修で年間1万500円、窓断熱だけで年間4,200円の節約になります。

エコ住宅 あれこれ

①地元産の木材を使う(輸入材の輸送距離を考えると地元産の方がCO₂削減になります)、②自然素材や古材を生かす(建設廃棄物を少なくして「循環型社会」へ)、③太陽光発電の利用など、さまざまなアプローチがあります。

長ったらしい名前でごめんなさい!!

「CO₂削減に向けて一般消費者と中小建設業者の省エネ住宅技術を普及する協議会」はこんなことをめざしてつくられました。

もはや「待ったなし」の地球温暖化防止。歴史的な京都議定書の「公約」を達成するために、企業の取り組みはもちろんのこと、CO₂排出量全体の3分の1を占める家庭部門でのCO₂排出削減努力も求められています。でも、冷房を28℃に設定する、暖房を20℃に設定するなどの従来どおりの「呼びかけ」では不十分です。そこで、自治体(京都府)と建設業界(社団法人京都府建設業協会)、消費者団体(特定非営利活動法人コンシューマーズ京都(京都消団連))の三者が省エネ住宅の普及をめざして、この「協議会」をつくりました(2010年4月14日)。長い目で見れば、エコ住宅にリフォームすることで消費者には「お得」で、しかも地元の中堅建設業者の仕事起こしになる、それが地球温暖化防止につながる——そんなことをめざして活動しています。

【この協議会は、国土交通省の「建設業と地域の元気回復助成事業」として活動しています。】